町社会福祉協議会の地域交流花いっぱい活動に賛同
コスモスの会がプランターを寄贈しました

コスモスの会（荒屋鋪加代子会長、会員100人）が12月27日、町社会福祉協議会へプランター150基を寄贈しました。コスモスの会は、町のためになるような活動をしたいと、美郷町が誕生して間もなく町内の有志が集まり発足し、古紙回収などの活動を行ってきました。

町社会福祉協議会では「地域交流花いっぱい活動」の来年度の活動目標として、国体選手を歓迎するため地域を花で飾ろうと、町内にチラシを配りプランターの提供を呼びかけていましたが、このたびの寄贈はコスモスの会がその取り組みに賛同したものです。

この日は、千畑福祉センターでコスモスの会の会員らが見守る中、荒屋鋪会長から町社会福祉協議会の髙橋幸悦事務局長に目録が手渡されました。荒屋鋪会長は「会員のがんばりをプランターという形で寄贈し、秋田わか杉国体を盛り上げるために役立ててもらえれば、がんばってきた会員の励みになる」と話してくれました。

千畑福祉センターで目録が手渡された

新年の節目に力の入った稽古が行われた

新春に相撲道の精進を願う
美郷町相撲連盟初稽古

恒例となった美郷町相撲連盟（伊藤福章会長、会員130人）の新年初稽古が１月１日、仙南中学校相撲場で開かれ、参加者は新年の晴れやかな気持ちで稽古に励みました。

この日は、会員や見学者など約80人が参加。はじめに神事が厳かに行われ、相撲道の精進と安全を祈願しました。参加者はそれぞれのことしの目標を胸に、しこ踏みやぶつかり稽古に励み、場内は熱気に包まれました。

町づくりの交流を深める
美郷町新春のつどい

美郷町新春のつどい（美郷町商工会、美郷町観光協会、大曲法人会美郷支部、話題新聞社主催）が１月4日、六郷のアクアホールで団体関係者ら約140人が出席して開かれました。

この日は、本町飯詰出身で、現在、県国体・障害者スポーツ大会局長を務められている、髙橋敏生さんを講師に迎え「あなたが主役！秋田わか杉国体・わか杉大会」と題して講演が行われました。髙橋局長は国体開催に向けた県内の取り組みについて紹介し「国体を秋田の『食』を全国に発信する機会にしてほしい」などと講演し出席者に国体へのさらなる協力を求めました。

記念セレモニーで佐々木助役と握手を交わす木下さん（写真右）

来場者数200万人を達成
湯とぴあ雁の里温泉

平成4年4月にオープンした、湯とぴあ雁の里温泉が１月8日、来場者数200万人を達成し、それを記念したセレモニーが行われました。

記念すべき200万人目の来場者は本町の木下善弘さん（籠林）で、同温泉から利用回数券などの記念品が贈られました。木下さんは「地元の温泉で手軽に来られるので、休日などによく利用している。回数券は両親にプレゼントしたい」と突然の幸運に驚いていました。

学校へ侵入した不審者を想定して「さすまた」の実技指導を受ける参加者

子どもの安全を地域の力で守る
美郷町スクールガード養成講習会

子どもたちの安全をまもるために見守り活動などを行う、学校安全ボランティア（スクールガード）の養成を目的とした、美郷町スクールガード養成講習会（町教育委員会主催）が１月12日、千畑交流センターで開かれました。

講習会には、町内の学校・ＰＴＡ関係者ら約40人が参加。大仙警察署の署員よる護身術と「さすまた」の実技研修が行われ、体を不審者につかまれた際の脱出法を学んだほか、県教育庁の職員から管内での不審者情報や、子どもたちの安全を守るための事例紹介が行われ、参加者らはスクールガードとしての認識を深めました。

農業と農村の担い手育成について講演
農業講演会

町と大仙市水田農業推進協議会の主催による農業講演会が１月12日、仙南公民館で農業関係者ら約460人が参加して開かれました。

この日は、本町六郷東根出身で、現在、農林水産省食糧貿易課長を務められている佐々木康雄さんが、平成19年度から実施される品目横断的経営安定対策等のポイントなどについて講演。「効率的かつ安定的な農業経営」が望ましい農業構造の姿とし、担い手の育成・確保や経営規模拡大への取り組みについて、参加者らに理解を求めました。

写真左から髙橋美里さん、髙橋素子さん、髙階由衣さん、髙橋美里さん、石田紗貴さん

本町の５人も全国大会に向けて練習に励む
大曲農業高校女子ハンドボール部

第30回全国高校ハンドボール選抜大会の秋田県決勝大会が1月8日、大仙市大曲体育館で開かれ、大曲農業高校の女子ハンドボール部が決勝で湯沢高校を下し、全国大会への出場を決めました。

同部には本町の髙橋美里さん（本堂中部）、髙橋素子さん（善元寺）、髙階由衣さん（黒沢）、髙橋美里さん（山本二）、石田紗貴さん（六郷明田地）が所属しており、全国大会での活躍が期待されます。5人を代表して髙橋素子さんが「全国大会では、ひとつでも多く勝てるよう全力でプレーしたい」と全国大会に向けた意気込みを話してくれました。同部の皆さんは、3月に徳島県で開かれる全国大会に向けて練習に励みます。

町内事業所の経営者が県内経済を考える
美郷町企業連携協議会講演会

町内の企業間の交流と連携などを目的として昨年11月に設立された、美郷町企業連携協議会主催の講演会が１月24日、会員や町内事業所の経営者など約30人が出席して六郷のアクアホールで開かれました。

この日の講演会では、秋田経済研究所の進藤利文所長が「秋田県の景気の現状と展望」と題して講演し、中国など急速な経済発展を遂げている諸外国と国内経済の関連を示すとともに、他地域の経済動向との比較を行いながら県内経済について解説しました。参加者らは回復が遅れている県内経済の現状をあらためて認識するとともに、県内経済発展のために何が必要かを考えました。

進藤利文所長